

2024年度予算、
一般質問、
厚生産業委員会のご報告

原 ゆき 通信

令和6年春号



こんにちは。立川市議会議員の原ゆきです。第一回定例会では、立川市の新年度予算の審議がありました。今回は酒井市長となり初の予算編成で、一般会計予算は全会一致で賛成となりました。以前から会派で求めていたことや市民の皆さまからお寄せいただいた声を多く盛り込んだ内容となっております。新たな立川市政にぜひご注目ください！

立川市の2024年度予算額

令和6年度
(2024年度)
の予算が
決まりました！

863億7千万円

(前年度比9億8千万円増・3年連続過去最高)

原ゆきは、「予算特別委員会」の委員として
新年度予算の審議に参加しました。

当初
予算詳細は
こちら



裏面の抜粋事業のほかにも、
新規や充実の内容がたくさん！

原ゆきの政策実現！

原ゆきが強く求めてきた事業で実現したのは…

産後ケア 「アウトリーチ型」の導入

6月頃
開始予定

現在行っている「通所型」「宿泊型」に加え、助産師居宅訪問型の産後ケアが始まります！アウトリーチ型では、対象を1歳まで拡充、要件が撤廃されました！

不妊治療の 医療費助成制度を新設

先進医療は上限5万円を最大6回、自費診療は上限5万円を無制限で助成。要件がありますので、予算資料(上部QRコード)をご覧ください。

ベビーシッター 利用料の助成



東京都の認定を受けたベビーシッター事業者による保育を、1時間あたり150円、かつひと月に220時間まで利用できます。(夜間も可)



アウトリーチ型の産後ケアについては、初めての一般質問から、厚生産業委員会や予算・決算特別委員会でも様々な場面でとりあげてきたものです。市民の方からの要望もあったもので、今回の実現は本当に嬉しく思います！ぜひ皆さんに活用していただき、笑顔の子育てにつなげていきたいです。

会派要望が実現しました!!

PFASの市独自調査

市内の地下水質の状況を把握するため、市所有井戸及び一部民間井戸を対象にしたPFASの独自調査を実施します。

小・中学校の学校給食無償化

認可外保育施設への保育料補助の拡大

日本語教室の推進

太陽光パネル及び蓄電池の設置

障害児・者の移動支援利用範囲を拡充

生ごみ堆肥事業の拡充

期日前投票所の増設

公契約条例の制定をすすめます

3月議会の一般質問



原 ゆき 議員

Thema
01

特別なケアが必要な子どもたちのために



- ◆発達サポートファイル「たちサポ」は、利用者の方々に積極的に声を聞いての改善や、専門的な視点も視野に入れての改良を！
- ◆就学支援シート、学校生活支援シート・個別指導計画は記入しやすくなる改善と適切な活用を！
- ◆不登校支援として、家庭との丁寧な情報共有と市内居場所等の情報提供など、子どもが社会と関わり続けたり自らの学びを継続できるような支援を！



詳細はこちらをチェック



夏季休業中の学童保育所等における昼食提供を



- ◆夏休み中、学童等へ通う場合弁当を持参している。弁当作りを負担に感じたり、室内保管であることから食中毒等を心配したりする声は多い。
- ◆こども家庭庁は学童等での昼食提供のニーズがあるとして、地域の実情に合わせて検討するよう呼びかけている。実際、全国で状況を把握している22%の学童等で、何らかの形で昼食提供している報告がある。
- ◆八王子市では給食センターを活用しての夏休み期間中の昼食提供や、各施設独自で仕出し弁当や買い物昼食等の取り組みを行っている。立川市としても実現可能性を探り、学童等での昼食提供実現を!



厚生産業委員会の質問から



詳細はこちら



Thema
01

こども誰でも通園制度(立川市版)について

国がすすめる新たな通園給付(仮称)こども誰でも通園制度では、月一定時間までの利用可能枠のなかで、就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に利用することができる。立川市では、より良い条件で展開できる東京都の事業を活用し、幼稚園型認定こども園2園、小規模保育施設1園で、未就園児のいる家庭への支援に取り組む予定。

Thema
02

妊産婦へのさらなる支援を!

- ◆妊婦健康診査は多胎児妊婦に限り、最大5回の追加受診を助成しているが、質問時点での実績は0件。多胎児のみならず、通常(単胎妊娠)の妊婦にも拡充を。
- ◆出産・子育て応援事業のギフトでもらえるこども商品券はタクシー利用にも活用できる。周知を。
- ◆多胎児妊娠は特に移動や生活に困難があるため、市独自でタクシー利用の助成を。



その他、新年度事業主要施策抜粋

新年度の予算テーマ

優しさと安心をカタチに!

子育て・暮らしの笑顔あふれる予算



学校給食費を無償化で負担減!^{新規!}

2024年4月から始まる、市立小・中学校に通う児童・生徒の学校給食費を無償化では、保護者の所得制限は設けません。



子どもの放課後居場所づくり^{新規充実!}

放課後子ども教室「くるプレ」を一小、三小、柏小、上砂川小に導入。残り2年で市内全小学校実施を目指します!



未就学児の国民健康保険料(均等割額)を無料化^{新規!}

国の未就学児の保険料(均等割額)5割軽減に加え、市の独自軽減により残りの保険料(均等割額)を無料とします!

補聴器購入助成制度の導入^{新規!}

難聴等により聞こえに課題がある18歳以上の方が使用する補聴器購入費の一部を助成します!(上限4万円)要件などをご確認ください。



アピアランス 助成制度の新設^{新規!}

がん患者が治療を受けながら、自分らしく日常生活を送ることができるよう、ウィッグや胸部補正具の購入費用を上限5万円、生涯2回まで助成します!

フードシェアリングサービスの導入^{新規!}

協力店は廃棄になりそうな食品を安く出品、利用者は食品を安く購入することで家計負担を軽減できます!



参加費無料

市政報告 & おしゃべり会のお知らせ

日時 **5月18日(土)**
13:30~15:00

途中入室・退室OK

場所 **こぶし会館1階和室**
(集会兼休養室)

子連れ歓迎! おもちゃ・絵本の準備あります!



お申込みはコチラ
初参加の方大歓迎です!

前回のしゃべり会の様子はホームページにてご覧いただけます♪右のQRをチェック▶



発行責任者 原ゆき事務所
〒190-0001 立川市若葉町1-3-1-408
Tel:070-9008-7455 Fax:050-3488-7544
mail:harayuki0802@gmail.com

プロフィール

1987年生まれ36歳。元小学校教員。
長妻昭衆議院議員元秘書。
若葉小/立川九中/錦城高校/都留文科大学卒。
夫、子2人(3歳、1歳)と共に若葉町在住。

SNSで日々の活動を発信しています!

<https://harayuki.com/>

